

加工施設を建設

平成19年9月に「農事組合法人京丹波ほたるの里」を立ち上げて10年目を迎えましたが、昨今の不透明な農業情勢の変革に1次産業だけの農業経営だけでは、成り立たないことが推測されます。生き残りの手段として、高集客地の「味夢の里」や計画中の映画ロケ地への来客者、各イベントへの出店時などで、地産物を活用した加工品作りの2次産業化、さらに3次産業化を目指す必要があります。現在でも内部向けの加工品(黒豆味噌、もろみ)をほたるの里女性部「夢ほたる」で制作中ですが、保健所で認定されている施設を持っていないため、販売できずに困っている状態です。解決策として、加工施設づくりが急がれるため、今回、京都府「明日の京都村」(村の活力向上事業)づくりプランを活用させていただき、建設することになりました。

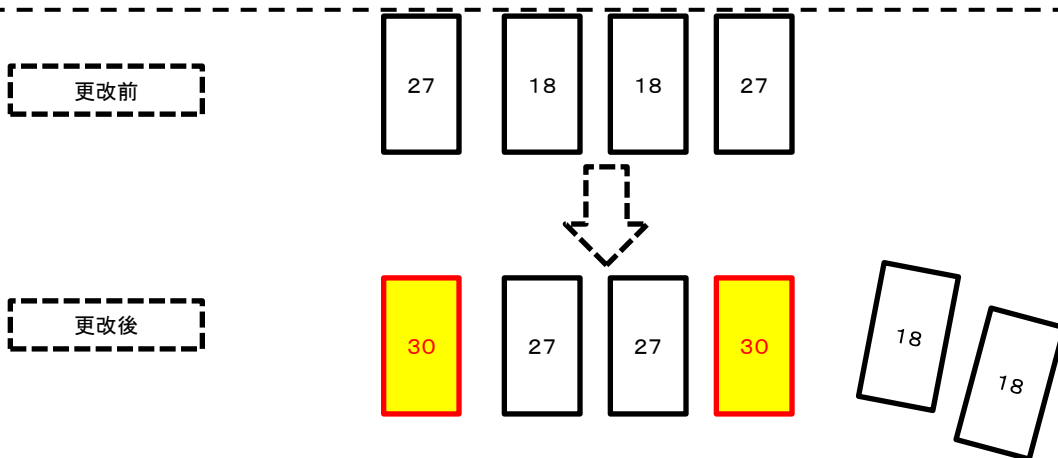
具体的には、安井観音寺の村山博司様保有の離れを現在、借用していますが、ここを改装させていただき、加工施設を作ることに決定しました。工事は平成28年6月中に着工していただき、並行して、来年度(平成29年度)にかけ、研修等を実施して、軌道に乗せられればと考えております。施工は、須知の村山工務店さんにお世話になります。

コシヒカリ中干開始

月日の経つのは早いものです。ついこの前、田植えをお世話になったと思えば、早、中干の時期となりました。連日雨天が続いており、中干がしっかりできるかどうか心配しております。排水講を中途半端でなく、しっかりと抜き、確実に排水してください。よろしくお願いします。

米の乾燥機を更改します

稲刈りを適期にするため、利用者様のご要望にお答えするために乾燥機の更改をします。下図の平面図のとおり、18石の乾燥機の位置に27石を移転、27石乾燥機の場所に30石を新設、18石の乾燥機は右側に移転します。7月に付帯工事、8月に更改予定です。



黒大豆の土寄せに多数のご出役を

雨続きで黒大豆が定着しましたが、土寄せ作業ができるか心配しております。来る6月25日(土)、6月26日(日)に捕植と土寄せ作業を計画しておりますので多数のご出役をよろしくお願い申し上げます。